



私のアバター「ながちゃん」 大阪万博会場にて

7項目の健康データを測定↓体測定年齢が出ます。なんと53歳！来場者への付度？それでもかなり気を良くする私です。データを元に作られた25年後の自分（アバター・コンピュータ上の自分の化身）と出会います。

ちなみに写真の「ながちゃん」は95歳の私です。（笑）館内はテ-

商都・松本
栄町町会
柳沢 慎吾

昔から「仙都・長野」に対して松本は商都と言われてきました。六九に「井上」があった、伊勢町の通りも道路幅が

狭くて一方通行ながらも、道路を挟むようにしてアーケードがあつて賑わっていたのを覚えています。

ただ、月日が経ち、昨年の春までに大型の商業施設が3店舗も閉店してしまつたという衰退ぶりです。原因としては、車社会と言われて久しいですが、買い物客が郊外型で駐車場もたつぷりという店に行つてしまつこと、さらに現在はパソコンやスマホで簡単に買い物ができる時代になったことなどが挙げられるでしょうか。

そういった簡単に買い物ができる時代に、自分は取り残されている気がします。特に衣類など身に付ける物の買い物が苦手です。

色あいが違つたらどうしようとか、サイズが合わなかつたらどうしようかといった心配が先行してしまします。

そうした時に気軽に行けるお店があれば便利ですね。今はまだ車で行けるからと思つていても、時代は高齢化社会。移動するのに苦労する時代が自分にもやってきます。

衣類に限らず、食料品でも近場の気軽に行ける店。たつぷり買つときは郊外の大型店というように、使い分けのできる街づくりをして欲しいなと思います。

また、松本は衰退するには早すぎます。

「新生・商都松本」をみなさんで作っていきましょー！！

大阪関西万博2025

向島町会

永田 洋子

『いのち輝く未来社会のデザイン』をテーマに10月30日までの184日間、大阪府夢洲で開催されました。

前評判は悪かった大阪万博でしたが、終わってみれば大成功。残り一ヶ月をきつた9月後半は「激混み」。35・5

度の猛暑のなか「私が案内するから」という友人に導かれての旅でした。感謝。体験できたパビリオンのなかで印象深い館を記します。

〔大阪ヘルスケア館〕

人気のパビリオンです。入館後、まずはスマホでア

プリインストールから始まります。（万博では全てスマホ使用）「リボーン体験コーナー」で心血管筋骨格髪肌等



令和8年1月1日現在	
総世帯数	1,336世帯
総人口	2,290人
男	1,105人
女	1,185人

マに沿つ企業のブースが展開し、大阪らしく試作品もたくさんいただきました。

〔ヨルダン館〕

館内に入って裸足になります。足元は砂漠の赤砂。ヨルダンの風景を鑑賞しながらの砂漠体験です。砂の感触が何とも気持ち良く、不思議な空間。「ヨルダンは安全な国です。」とアナウンスされますが中東へはハードル高いです。ペトラ遺跡、行ってみよう。



令和7年は3月末までに大型商業施設が3か所閉店した

第28回第二地区文化祭



毎年好評の野菜販売

第二地区文化祭が11月8日に開催されました。

207作品の展示と昨年よりも多い12団体が出演したステージ発表を大勢のみなさんが鑑賞し、にぎやかな1日になりました。



午前9時の開場と同時に賑わう



力作ぞろいの展示発表



初登場の"ボン菓子"が大人気



おやきや団子の販売也大盛況



今回初登場のミュージックベル



トップを飾った"野ぎくの会"



揃った踊りを披露した"さくらの会"



中南米音楽を奏でた"コラソン"



大トリを務めた"第二地区歌の会"



小さなバレリーナたちの発表

氷上の詩人とも称され、世界を席巻した金メダリストのオーラは格別ですが、今はエプロン姿で優しく穏やかに接客してくれます。彼女の見事なラテアートに目を見張りつつ、フレンドリーに地域の方々との絆も深めたいとの想いも伝わる、そんな「なおちゃん」のカフェを是非一度訪れて、彼女の素敵な素顔の魅力に触れてみて下さい。

（宮澤）

すすき川

平昌五輪女子500m金メダリスト、W杯23連勝、国内外大会37連勝という圧巻の金字塔を打ち立てた世界的アスリートと言え、誰でも小平奈緒さんと即答できるはず。

茅野市出身の彼女は信州大学卒業後、相澤病院に所属し引退後も相澤病院ブランドアンバサダーとして活躍されていましたが、昨年山の日に病院の西隣に「Climbing Coffee」という名のカフェをオープンされました。

「命と向き合う患者さんやその家族、職員の皆さんを近くで感じながら、誰もがほっとひと息、ささやかなぬくもりを感じて欲しい、そんな想いをこの空間に込めました」と語っています。